

【事務事業調査】

事務事業名	障害区分認定事務費		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				001-03-01-02-00701050
担当部課	住民生活部健康福祉課	担当 係長	障害者係 田野辺 友子	事業の分類 既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	H22 事後評価 障害福祉サービス(介護給付)を利用する際、訪問調査及び医師意見書に基づき、認定審査会が障害程度区分の審査を行う必要があります。町は判定結果に基づき区分認定を行いました。 障害区分認定審査会委員 15名	調査から認定にいたるまでのプロセスを迅速化・明確化することにより、サービスの公平化、円滑化が図られます。
	H24 事前評価 障害福祉サービス(介護給付)を利用する際、訪問調査及び医師意見書に基づき、認定審査会が障害程度区分の審査を行います。町は判定結果に基づき区分認定を行います。	
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
認定見込み者数(単位:人)	90		H24は、H21に区分認定を受けた者の期間が終了するため再認定が必要となる。

■事業費(計画)

【単位:千円】

細節	金額	積算根拠
1 報償費	1,185	委員報酬(1人当たり年5回) 医師@20,000×6人×5回 その他委員 @13,000×9人×5回
2 食糧費	2	会議時飲み物代@120×5人×3班
3 通信運搬費	15	切手代(意見書依頼:通信用)@80×2回×90人
4 委託料	473	医師意見書作成料 @5,250×90人
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	1,675	

■事業費(実績)

【単位:円】

細節	金額	特記事項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
	0	

■事業経費

		計画 【千円】	実績 【円】	特記事項
予算	当初予算額	1,675		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決算	決算額			
財源	国庫支出金	837		地域生活支援事業費等補助金(基準額×1/2)
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	837		
	差引(一般財源)	838		